



## 第4回 「東京湾インショア・レガッタ」

# 帆走指示書

共同主催	(公財) 日本セーリング連盟加盟団体 外洋東京湾 (公財) 日本セーリング連盟特別加盟団体 東京ヨットクラブ
協力	外洋東京湾東京フリート、浦安ヨットクラブ、東京夢の島マリーナ 浦安マリーナ、三崎マリンセンター
運営	第4回東京湾インショア・レガッタ実行委員会

### 1) 適用規則

- 1-1 本大会は「2013-2016セーリング競技規則」(以下RRSとする)に定義された規則を適用する。
- 1-2 「IRC Rule 2014」を適用する。
- 1-3 本大会はレース前に体重測定は行わないが、規則22、4、2証書に記載されたクルー人数×85kgのクルー重量を超えてはならない。  
また、抜打ちのインスペクション並びに体重測定を行う場合がある。
- 1-4 JSAF・OSR 2014 (カテゴリー5) を適用する。
- 1-5 当該帆走指示書、本レース公示を適用する。
- 1-6 上記の規則間で矛盾が生じた場合は帆走指示書を優先する。

## 2) 競技者への通告

競技者への通告は浦安マリーナ・クラブハウス内に設置された公式掲示板に掲示する。または海上にて本部船に掲示、および口頭で行う。

## 3) 帆走指示書の変更

帆走指示書の変更は、それが発効する当日の最初のレーススタートの2時間前までに公式掲示板に掲示する。海上での変更は予告信号までに本部船にL旗を掲げ、変更内容を口頭で伝達するとともに船上に掲示する。ただし、レース日程の変更は前日の17時までに公式掲示板にて発表する。

## 4) 陸上で発する信号

陸上で発する信号は、浦安マリーナのクラブハウス前にあるポールに掲揚される。

## 5) 大会の日程

5-1 2014年11月2日(日)、3日(月祝)の2日間

5-2 11月2日(日)第1レースの予告信号の予定時刻  
09:55

第2レース、第3レースは第1レースに引き続き行う。

5-3 11月3日(月祝)第4レースの予告信号の予定時刻  
09:55

第5レースは第4レースに引き続き行う。

BBQ表彰式は15:00開催予定。

## 6) 参加旗並びにクラス旗(クラス分けをする場合)

6-1 参加旗はイエローリボンとする。

6-2 クラス分けする場合は次の通りとする。

クラスI イエローリボン

クラスII グリーンリボン

6-3 レース参加艇は上記参加旗又はクラス旗を、自艇のレースが終了するまで旗の下辺がデッキより1.5m以上の高さになるようにバックステイに掲揚しなければならない。

7) レースエリア

東京ディズニーシー沖。

8) コース

上・下ソーセージコース4レグ(コース図参照)。

9) マークブイ

- 9-1 インショア・レースのマークブイ1、2は【黄色円筒形ブイ】とする。
- 9-2 マークブイを移動する場合は予備マークブイを使用する場合がある。
- 9-3 更にマークブイを移動する場合は元のマークブイを所定の位置に設置する場合がある。
- 9-4 予備のマークブイは三角形のオレンジ色のものを使用する。

10) チェックイン

レース参加艇はその日の最初のスタートの予告信号の5分前までに、本部船のスターン近くを通過し、艇名の確認を受けること。毎回のレース毎の必要はない。

11) スタート

- 11-1 レースは、規則26を用いて、予告信号をスタート信号の5分前として、スタートさせる。
- 11-2 予告信号はクラス分けが無い場合はイエロー旗とし、クラス分けがある場合は当該クラス旗の色の旗とし、同時スタートとする。
- 11-3 スタートラインは本部船の外洋東京湾クラブバージ旗を掲揚しているポールと、スタート・マークとの間とする。スタート・マークはS I 9に示す。

12) フィニッシュ

フィニッシュ・ラインは本部船の外洋東京湾クラブバージ旗を掲揚しているポールと、フィニッシュ・マークとの間とする。フィニッシュ・マークはS I 9に示す。

13) タイムリミット

- 13-1 レースの全艇のタイムリミットはスタート後120分とする。これは規則35を変更している。
- 13-2 レースにおいて第1上マークを40分以内に1艇も回航できなかった場

合は、そのレースを中止する。

#### 14) 抗議と救済要求

- 14-1 抗議書は浦安マリーナの陸上本部で入手できる。抗議、救済要求は、その日の最終レース終了後90分以内に陸上本部に提出されなければならない。最終日の審問の再開の要求は判決後30分以内に提出しなければならない。これは規則61. 3、66を変更している。
- 14-2 審問の場所、時間については追って連絡をする。
- 14-3 レース委員会またはプロテスト委員会による抗議を規則61. 1 (b)に基づき艇に通告するために、抗議の掲示を公示する。

#### 15) 帰着申告

- 15-1 フィニッシュをもって帰着申告に代える。
- 15-2 リタイヤした艇およびフィニッシュしなかった艇は速やかにレース本部に連絡すること。

#### 16) 安全規定

Y旗の掲揚にかかわらず個人用浮揚用具を着用しなければならない。これは規則40を変更している。

#### 17) 得点

- 17-1 順位は各艇の所要時間にTCCを乗じて秒単位で修正時間を算出し(秒未満は四捨五入)、修正時間の小さい方を上位とし、順位に合わせて得点を付与する。
- 17-2 修正時間が同値の場合はTCCの数値が小さい方の艇を上位とする。
- 17-3 得点方法はRRS付則Aの低得点方式とする。
- 17-4 RRS付則A2「シリーズの得点」の定めにかかわる得点の除外を行なわない。
- 17-5 「第4回東京湾インショア・レガッタ」は5レース中、1レースの成立で本大会は成立する。

#### 18) 乗員登録

- 18-1 本シリーズレースに乗艇する乗員は、全て乗員登録を行い、かつ複数艇への重複登録は認めない。
- 18-2 シリーズ開始後の乗員登録リストの変更は、当該レース当日の午前8時までに浦安マリーナのレース本部に提出すること(FAXでも可)。  
浦安マリーナ FAX 047-351-6999

19) 賞

19-1 1位～3位まで。

19-2 クラス分けをした場合は各クラス1位～3位まで。

(各クラス参加艇が5艇未満は1位のみ、10艇未満は1位～2位まで)

20) 上架の制限 本大会の参加艇はレース委員会の事前の許可がある場合を除き、大会期間中上架してはならない。

20) インспекション

本大会においてレース委員会は、レース期間中、随時インспекションを行うことがある。

21) 無線通信 緊急の場合を除き、レース中の艇は無線送信も、全ての艇が利用できない無線通信の受信もしてはならない。また、この制限は携帯電話にも適用する。

但し、全レース参加艇が同じように受信できる情報(GPS、天気予報、海象気象に関する情報)はこの限りではない。

22) 運営艇

レース運営艇の標識は次の通りとする。

本部船 外洋東京湾クラブバージ旗を掲揚したモーターボート

「艇名           」     フィート

マークボート兼ジュリーボート 外洋東京湾クラブバージ旗を掲揚したモーターボート

「艇名           」     フィート

23) レース委員会の設置

本大会のレース委員会は浦安マリーナ内のクラブルームに設置する。

開設時間 11月2日(日) 8:00～17:00

11月3日(祝) 8:00～17:00

陸上レース本部電話番号: 047(355)2222

海上レース本部電話番号: ( )

以上

## コース図

コース： スタート→1→2→1→フィニッシュ  
各マークは、ポートに見て回航する。

